

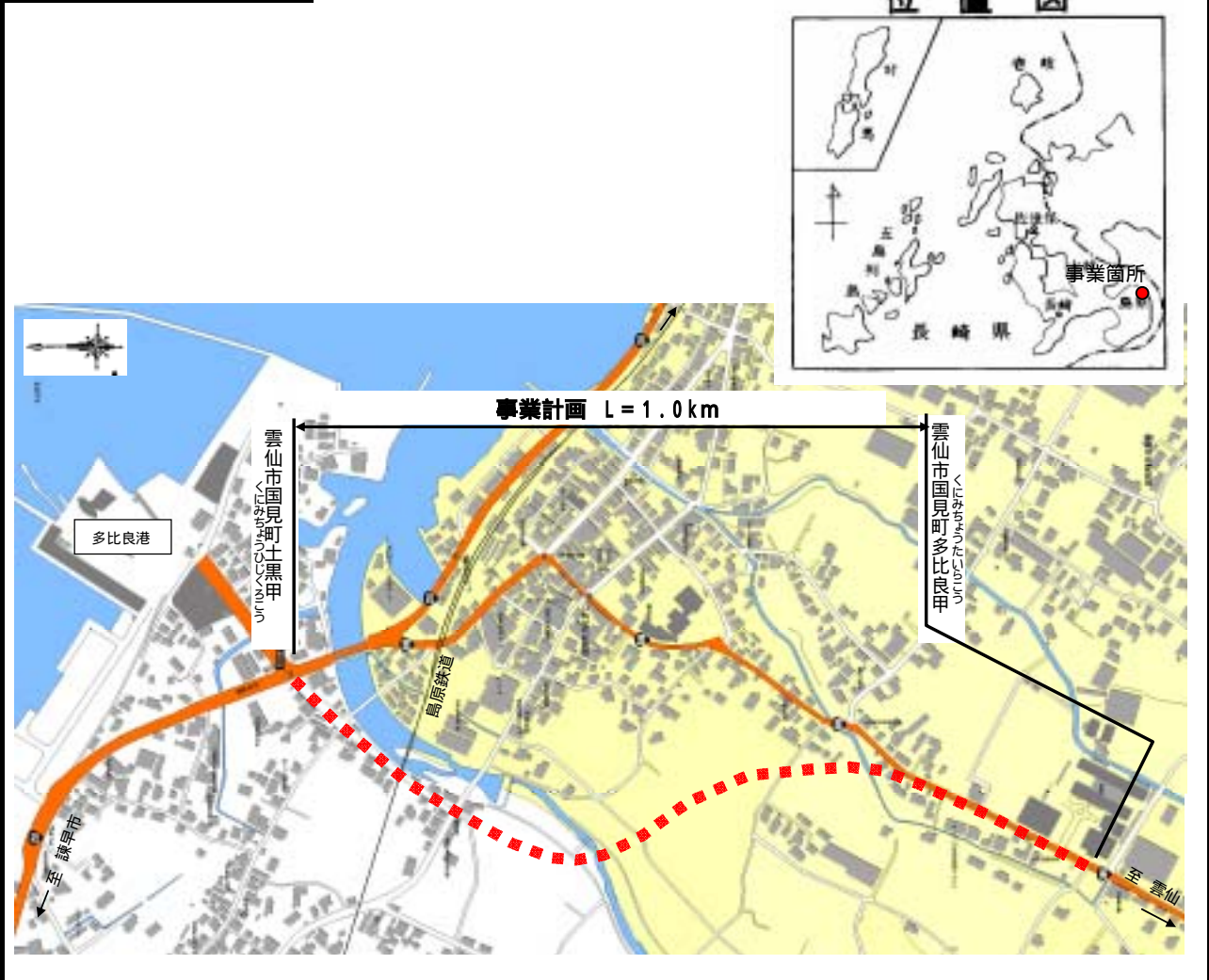
一般国道389号(多比良バイパス) ～暮らしの安全と観光地「雲仙」へのアクセス強化～

1. 事業概要

一般国道389号は、通学や日常生活を支える道路として、また観光地「雲仙」へのアクセス道路としての役割を担っているが、線形が悪く、幅員も狭小で大型車と普通車の離合が困難な状況である。このため、バイパスを整備し、通過交通を排除することにより歩行者の安全の確保、交通の円滑化、さらに島原半島の観光の寄与を目的に整備するものである。

場所	雲仙市国見町～多比良町	諸元	延長1.0km、幅員9.75m	事業費	22年度	0.3億円
事業着手	平成22年度	完成予定	平成26年度		全体	10.0億円

位置図・平面図・写真等



2. 整備効果

- ・現道の通過交通排除による、安心安全の確保
- ・観光地「雲仙」へのアクセス強化

3. 平成22年度の事業内容 設計、調査